

表 91 結核健康診断予防接種実施状況

定期の健康診断は、事業者、学校長、施設長及び市長が実施義務者となっている。

接触者等健診は、患者家族及びその他結核のまん延のおそれのある者について市長が実施している。

結核感染の有無の検査法として、I G R A検査（Q F T検査、T -spot. T B検査）が第一優先と位置づけられている。

平成 25 年度

区 分	実施者	対象者	受診者数	内 訳					
				X線検査		ツベルクリン反応検査		IGRA検査	
				検査者数	要医療者数	検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数
定 期	市 長	市 民	434	434	1	-	-	-	-
	学校長	高 校	7,753	7,753	-	-	-	-	-
		大 学（短大）	7,983	7,983	-	-	-	-	-
		そ の 他	733	733	-	-	-	-	-
	施設長	施設入所者	3,595	3,588	-	-	-	-	-
事業者	事業所従事者	34,870	33,580	-	-	-	-	-	
接触者	市 長	患 者 家 族	438	344	5	22	10	174	53
		そ の 他	1,119	814	1	25	8	565	
患者管理	保健所長	登 録 患 者	437	460	-	-	-	-	-

資料：健康危機管理担当